落ち葉・どんぐり拾い

Deciduous Trees & Hibernation

01 よんでみよう



葉を落とす落葉樹と動物たちの冬越し（Deciduous Trees & Hibernation）

Autumn is here, and we take a peaceful walk through the golden forest. Crisp brown and yellow leaves fall softly from the tall trees to the ground. In autumn, many trees drop every leaf to save water and rest through the cold months ahead. Busy animals also prepare for the coming winter. A little squirrel gathers brown acorns to store in safe places. We pick up colorful leaves to draw in class, leaving the sweet nuts behind for the forest animals.

日本語でたしかめよう

秋の心地よい風を感じながら、黄金色にそまった森の中をお散歩しました。背の高い木々から、カサカサと音を立てて色とりどりの葉が落ちてきます。多くの木は、寒い冬に備えてすべての葉を落とし、水を大切に保ちます。森の動物たちも、冬を迎える準備で大忙しです。小さなリスは、冬の間のごはんとしてどんぐりを集めて隠します。わたしたちは落ち葉を拾って絵を描き、どんぐりは森の動物たちのために残しておきました。

02 ことばをあつめよう

English	日本語
leaf	葉（複数形 leaves）
fall	秋・落ちる
forest	森
prepare	準備する

03 つかってみよう

- **This leaf is brown.** この葉は茶色です。
- **I see an orange leaf.** オレンジ色の葉が見えます。
- **Winter is coming.** 冬が近づいています。

04 きいて、えらぼう

短いお話を2回きこう。聞こえた内容に合う答えを一つえらんでね。

大人の方へ：3ページ目の「読み上げ用のお話」を、答えを見せずに読んでください。

1. 見つけた葉の色は？

○ Brown and orange.　○ Blue and pink.

2. どんぐりはどうする？

○ Take them all home.　○ Leave them there.

05 ことばをいれてみよう

下のことばを一つずつ使おう。声に出して答えてもいいよ。

forest　leaf　prepare

1. Many trees drop every （　　） in autumn.
秋には多くの木がすべての葉を落とします。

2. We take a walk through the golden （　　）.
黄金色にそまった森の中を歩きます。

3. Animals （　　） for the coming winter.
動物たちは近づく冬に備えます。

06 いっしょにやってみよう

落ち葉の絵を色別に並べよう。木を見て、葉が残る木も探そう。

答え合わせをしよう

読み上げ用のお話

I find a brown leaf and an orange leaf. We walk near a forest. Some animals store food for winter. We leave the acorns there.

04 聞き取りの答え

1. **Brown and orange.**
   a brown leaf and an orange leaf と言っています。
2. **Leave them there.**
   We leave the acorns there. が手がかりです。

05 穴埋めの答え

1. **leaf**
   Many trees drop every leaf in autumn.
2. **forest**
   We take a walk through the golden forest.
3. **prepare**
   Animals prepare for the coming winter.

教える方へ

冬眠は普段の睡眠とは違う体の状態です。種類や環境で冬の過ごし方は異なります。

本文の目安は英語約400文字です。難しい概念の語は、絵や日本語で意味が分かれば十分。幼児は指さしとまね、小学生は一文で答える活動から始めましょう。